

まき
歯科



1.患者自身の写真や歯型を使った、わかりやすい説明に努めている 2.スタッフ一丸となって、常に積極的に新しいことにも取り組んでいる 3.診療台のモニターを使って塗り絵や迷路で遊ぶこともできる。「歯医者さんに行く」と楽しみにする子どもも少なくないのだとか 4.清潔感のある院内は、随所にリラックスできるような配慮も図られている



1-3.昨夏オープンした雲仙市吾妻町の(まき歯科あづま)は、8月で1周年を迎える。すでに「まちの歯医者さん」として地域に根付き出している 4.こちらも(まき歯科)同様、アットホームで明るい雰囲気づくりに努めている。訪問治療や「食のサポート」部門を含め、両院が連携して共に学び、サポートし合える体制を築き上げ、島原エリアの地域医療の活性化と貢献を目指している



まき歯科
あづま



雲仙市
吾妻町

まき歯科あづま マキシカアヅマ

島原市
上新丁

まき歯科 マキシカ

副島 隆太 院長
ソエジマ リュウタ

神奈川県歯科大学卒業。東京都や茨城県の複数の医院で勤務し研鑽を重ねる。2015年4月に帰郷し、昨夏開院した(まき歯科あづま)の院長に就任した



副島 真紀 院長
ソエジマ マキ

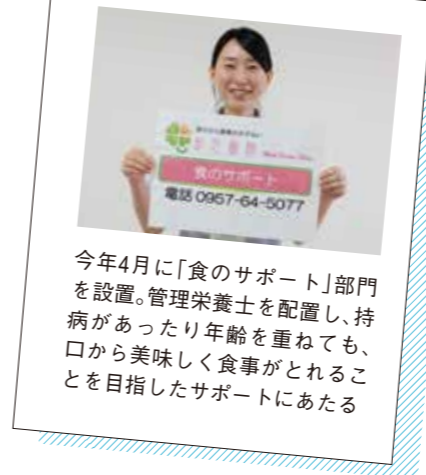
長崎大学歯学部卒業。長崎大学病院や熊本で勤務経験を積み、2006年に島原で開業。現在は、4人の娘を持つ「ママ歯医者」としても奮闘中



副島 太悟 副院長
ソエジマ タイゴ

神奈川県歯科大学卒業。東京医科歯科大学付属病院に勤務し経験を重ねた後、(副島歯科)を継承。現在は、夫婦で(まき歯科)の運営に動いている

Information



島原半島に“健口から健康”を広めていく
注目すべき地域医療へのあくなき取り組み

「健口から健康へのお手伝い」をキーワードに、一般的な歯科診療や小児歯科、矯正歯科、歯科口腔外科など幅広く対応し、地域に寄り添う医療に取り組む「まちの歯医者さん」。今年開院10周年を迎える。一人ひとりの生活スタイルや希望に合った治療計画やケア方法を一緒に考えながら、患者と二人三脚で治療を進めることを目標としている。また、各分野に精通したドクターやスタッフを集めて連携を密に取りながら、チーム一丸となって診療に

携わり、訪問診療や育児講座など、多岐にわたる「健口から健康」へのアプローチを試みているのも、この医院の特筆すべきポイントだ。さらに、今春からは、管理栄養士を配置した「食のサポート」を行う部門も設置。「口」に入っていく食べ物にまで焦点を当て、年齢を重ねても「口」から美味しく食事ができることを目標としている。開院1周年を迎える島原半島の地域医療の発展を願ってやまない彼らの活動に注目したい。

【まき歯科あづま】



☎0957-20-0118

雲仙市吾妻町
牛口名680-2
◎日曜休
◎あり
予約制 訪問診療:要相談

time	days	月	火	水	木	金	土/祝	日
10:00~12:30		○	9:00 ○	○	○	○	9:00 ○	×
14:00~20:00		○	13:00 ○	○	○	○	13:00 ○	×

【まき歯科】



☎0957-64-5077

島原市上新丁1-4158-1
あんしんハウス島原1F
◎日曜休
◎10台
予約制 訪問診療:要相談

time	days	月	火	水	木	金	土/祝	日
10:00~12:30		○	○	○	○	○	10:00 ○	×
14:00~20:00		○	○	○	○	○	14:00 ○	×